

「フクシマコミュニティづくり支援プロジェクト」

2017年度第1期支援先一覧 WCRP日本委員会 2017年6月27日発表

No.	団体名・グループ名	活動名	所在地	申請額
1	JR東労組米沢地区OB会	福島から米沢に避難している方を対象にした毎週の「お茶会」の開催や「夏祭り」を通じた交流の場づくり	山形県 米沢市	1万 3000円
2	NPO法人 ウェブストーリー	外国にルーツをもつ子どものための高校進学ガイドブックの作成と普及を支援するための事業	福島県 郡山市	20万円
3	Café de FUKUSHIMA	仮設住宅・復興住宅において豚汁炊出し、自家焙煎カフェ、腹話術、包丁研ぎ等のイベントを実施する	宮城県 山元町	20万円
4	NPO法人 仙台・みやぎ消費者支援ネット	仮設住宅・復興住宅で悪徳商法にあわないための講座や「お茶のみサロン」を通じた住民同士交流の場づくり	宮城県 仙台市	20万円
5	宮2区あんしん見守り隊	高齢者の相互見守り活動(その他、野外活動、創作活動、講話会活動等)の実施5年目を記念するイベント	福島県 いわき市	20万円
6	いいたてまでの会	震災により継承が難しくなった伝統芸能、特に「田植え踊り」の若い世代への継承に努め、仮設住宅などで披露	福島県 福島市	20万円
7	かしわ玉嵐会	過疎化の進む相馬市玉野地区で住民や玉野を故郷にもつ人々の親睦や活性化を目的とする盆踊り大会の開催	福島県 相馬市	20万円
8	NPO法人 子ども未来クラブ	小学生復興ポスター展。復興に向けたスローガンのポスター制作を呼び掛け、市内施設で展示会や表彰を行う	福島県 福島市	20万円
9	小高を応援する会 3B+1 おだかぷらっとほーむ	区全体が避難指示区域となった小高区で小高からの避難者、帰還住民に小高の現状を伝える情報誌を発行	福島県 南相馬市	20万円
10	かふえぶらす郡山	住宅支援打ち切りにより福島へ帰還後、生活に不安を抱える方にお茶会やストレス軽減ワークショップを開催	福島県 郡山市	20万円
11	東北大学復興youth	東北大学の学生による、いわき市での団地内外の共生を目的としたコミュニティ活性化支援活動	宮城県 仙台市	20万円

計 201万3000円